

令和5年度文化財宿泊研修会（北陸の文化財を訪ねて）のご案内

令和5年度の宿泊研修は、下記のとおり、「福井県と石川県の研修」を計画しました。福井県では、「一乗谷朝倉氏遺跡」とその発掘成果を展示する、昨年開館したばかりの「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」を、石川県では、金沢城を中心とした城下町金沢の文化財を巡ります。皆様お誘いあわせの上、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1 期日 令和5年6月28日（水）～6月29日（木） 1泊2日

2 日程（名鉄観光バスで旅行します。）

6月28日（水）

（途中の時刻はだいたいの目安です。）

関 — 美濃 — 岐阜 — 大垣 — 大垣西 IC = 伊吹 PA（休憩） — 福井 IC —

7:00 7:10 7:50 8:40 9:15-9:30

一乗谷朝倉氏遺跡博物館 — 昼食（一乗谷レストラン） — 一乗谷朝倉氏遺跡 — 福井 IC = 金沢西 IC

11:00～11:50

12:00～12:45

12:50～14:00

— ひがし茶屋街 — ホテル

16:00～17:00

17:10 頃

<乗降車場所>

関（わかくさプラザ北側付近）美濃（中濃庁舎西バス停付近）
岐阜（じゅうろくプラザ北駐車場）大垣（旧ヤナゲン北側付近）

6月29日（木）

ホテル — しいのき迎賓館 — 尾山神社 — 金沢城公園・兼六園 — 昼食（魚匠庵） — 金沢西 IC

8:30 8:50～9:45 9:55～10:10 10:10～12:00 12:20～13:10

= 南条 SA（休憩） = 養老 SA（休憩） = 大垣西 IC — 大垣 — 岐阜 — 美濃 — 関

14:25～14:40

15:55～16:05

16:30

17:20

18:10

18:20

3 研修場所の概要

- ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館：一乗谷朝倉氏遺跡から出土した実物資料を中心に絵画・文字史料、工芸品を模型やVR復元などで再構成して展示する博物館。昨年10月に開館。
- ・一乗谷朝倉氏遺跡：戦国時代に一乗谷城を中心に越前国を支配した戦国大名朝倉氏の遺跡。朝倉氏の館跡や庭園、城下町などが発掘され、国の特別史跡に指定されている。
- ・ひがし茶屋街：金沢を代表する観光地の一つ。美しい出格子と石畳が続く情緒溢れる古い町並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。
- ・しいのき迎賓館：石川県政の歴史を刻んだ「旧県庁舎」を、新たな賑わいと交流を生み出す場として2010年にリニューアルした施設。正面は、大正建築の拡張ある意匠を残す一方、金沢城公園側は現代的なガラス空間となっている。岐阜県の「司町旧県庁舎」と兄弟の建物であり、岐阜県の旧県庁舎も残したい建物である。
- ・尾山神社：加賀藩の藩祖前田利家と妻の芳春院（まつ）を祀った神社。神門は重要文化財に指定されている。
- ・金沢城公園：加賀藩の金沢城跡地。江戸期の建造物は一部を残して消失したが、復元事業を順次敢行し、「河北門」「菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門」は、伝統的な木造軸組工法により、史実を尊重した復元が行われている。2020年には「鼠多門・鼠多門橋」も復元整備された。池と石垣によって独創的な景観を創り出した「玉泉院丸庭園」では、庭園散策を楽しめる。
- ・兼六園：日本三大名園の一つ、特別名勝兼六園。「廻遊式」の要素を取り入れながら、様々な時代の庭園手法をも駆使して総合的につくられた江戸時代の代表的な大名庭園。

4 宿泊：金沢セントラルホテル（TEL 076-263-5311）

5 費用：会 員 33,000円

非会員 35,000円 車中で徴収します。

※6月23日（金）以降キャンセルしたときは、キャンセル料を頂きます。

いしかわ旅行割に申込をしています

6 申込期間 令和5年5月29日（月）～6月16日（金） 40名をめどに募集

申込先 岐阜県文化財保護協会事務局 電話058-214-9112

※緊急時の連絡先 電話 080-5115-2090 事務局長 川部まで



参加申込